

滝山病院事件の現在地

～自分たちの問題として～

世界一病床率が高い多摩地域で、滝山病院事件は起きた。その後、滝山病院は一体何が変わったのか。改めて、弁護士、ジャーナリスト、家族、医療福祉関係者が、それぞれの立場からこの事件を捉える。そして、研修に参加する皆が、自分事として捉え何ができるかを考える。

参加無料
会場研修
定員 200 名
ZOOM なし

日程

令和 6 年 1 月 21 日(日)

時間

12 時 30 分～16 時 30 分(12 時開場)

会場

東京都立多摩図書館 2 階セミナールーム

東京都国分寺市泉町 2-2-26



内容

1部 : ジャーナリストから見た滝山病院の現在

演者:青山浩平氏(NHK ディレクター)

持丸彰子氏(NHK 大阪放送局ディレクター)

2部 : シンポジウム

シンポジスト

相原啓介氏(高幡門前法律事務所 弁護士)

青山浩平氏(NHK ディレクター)

持丸彰子氏(NHK ディレクター)

細江昌憲氏(特非)トモニ 代表)

指定発言

植松和光氏(精神保健福祉家族会 シュロの会 会長)

伊澤雄一氏(社福)はらからの家福社会 理事)

ファシリテーター

寺田悦子氏(株)円グループ 代表取締役)

毛塚和英氏(社福)はらからの家福社会 プラッツ所長)

申込

1/17(水)〆切

※定員を超えた際は、期日前に申し込みを締め切る場合もあります

参加ご希望の方は Google フォームに入力をお願いします。

<https://forms.gle/Q9UxsW4FMuGVTkVg7>



シンポジスト紹介

相原啓介氏（高幡門前法律事務所 弁護士）

国立精神保健研究所等において心理職として、主に精神科デイケアの仕事に従事。その後、精神保健福祉士、弁護士の資格を取得。現在は東京都日野市所在の高幡門前法律事務所所属（第二東京弁護士会）。入院患者の代理人として、滝山病院の虐待を告発。要望のあった患者は実際に退院にもつなげた。

青山浩平氏（NHK ディレクター）

仙台局、ハートネットTV、バリバラを経て、現在 ETV 特集チーフディレクター。これまで災害医療、貧困、労働、外国人技能実習生などのテーマを取材。精神医療ではバリバラ「幻聴さんと暮らす」、ETV 特集「長すぎた入院」、「ドキュメント精神科病院×新型コロナ」、「ルポ死亡退院」など制作。

持丸彰子氏（NHK ディレクター）

テレビ朝日報道局にて勤務後、2018年にNHK入局。ハートネットTVなど福祉分野の番組制作に携わる。コロナ禍以降、精神医療をテーマに取材し、ETV 特集「ドキュメント精神科病院×新型コロナ」、「ルポ 死亡退院～精神医療 闇の実態～」など制作。現在は大阪にてバリバラを制作。

細江昌憲氏（NPO 法人トモニ代表）

精神保健福祉士。元新聞記者。立川市で精神障害者の就労、生活支援、居住支援を行う「特定非営利活動法人トモニ」の代表。精神障害者への福祉が遅れている現状を目の当たりにしたことを契機に施設職員に転職、2013年、NPO 法人トモニを立ち上げる。滝山病院へアクセスする会共同代表。

地域ネットワーク多摩とは？（通称:ちたま）

「地域ネットワーク多摩」は、多摩地域の保健・医療・福祉のネットワークの推進と精神障がい者が地域で安心して住めるシステム作りを目的に、平成22年9月に設立いたしました。構成メンバーは、訪問看護ステーション、精神障害者生活支援事業所、精神科医療機関、就労支援事業所、家族会などから集まった、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理士、公認心理師、精神科医などです。隔月で情報共有や事例検討会、勉強会などを行っています。